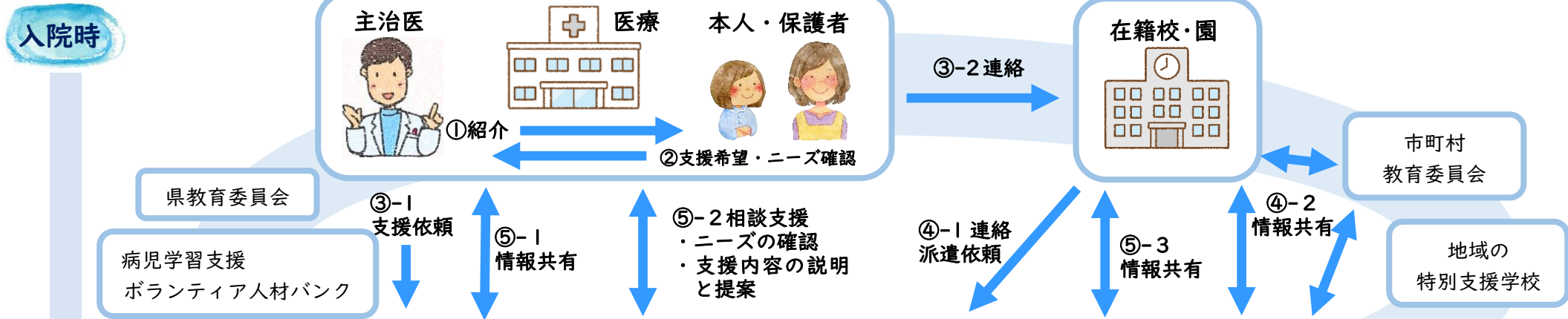


< 入院時から退院時までの流れと具体的な支援内容 >



病弱教育サポートセンターきらり☆

特別支援教育アドバイザー（病弱教育）

- ・市町村教育委員会や病院との連絡調整
- ・各校、園への助言

病弱教育コーディネーター

- ・病院や各校・園との連絡調整
- ・復学までの支援の推進
- ・病児学習支援ボランティア人材バンクとの連携

サポートセンタースタッフ

- ・病室やオンラインでの学習サポート
- ・病弱教育に関する情報発信
- ・県内病弱・身体虚弱特別支援学級への支援
- ・地域の特別支援学校との連携

相談支援

- ・本人や保護者、主治医、在籍校・園から病気や治療に関することや不安等を聞き取り、ニーズに合わせて支援を提案します。

心理面への支援

- ・治療や生活に対する不安等を聞き取り、主治医の助言を得ながら病気理解やセルフケアに関するサポートをします。
- ・入院中、心身を開放できる活動（制作やゲーム）を提供します。

学習支援

- ・学習空白を生まないように、在籍校と連携し、学習をサポートします。
- ・病児学習支援ボランティア人材バンクと連携し、直接支援や遠隔支援を行います。

復学に向けた支援

- ・ICTの活用による在籍校との遠隔交流（授業や行事等）をサポートします。
- ・本人、保護者、主治医、在籍校、サポートセンター等の関係者で行う支援会議を調整します。

退院時

《 実際の支援から 》



先生と一緒に勉強やゲームをして楽しかった。病室に来てくれる時間がいつも楽しみだった。（入院児本人）



学習支援の先生と担任の先生が連携をしてくれたので、勉強の遅れや学校に戻った後の不安が軽減されました。（保護者）

退院後

退院後の自宅療養中の学習についても、在籍校との連携のもとで支援を提案します。